

研修タイトル	システム管理者の心得						
研修実施概要	社内内外のシステムを管理するための基本を学びます。管理者のスキルや経験に依存するのではなく、管理するために必要な情報を整理し、日々の運用のなかで行うべき作業を体系的に学びます。また、管理するための情報を正しく取得するために、ネットワークの仕組みを正しく理解し、スキルを身に付けます。						
研修コード	H009	実施期間	2019年 7月8日 ~ 7月9日 (2日間)				
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク運用管理の概要がわかる ・ネットワーク運用管理設計ができる ・ネットワーク監視が独りでできる 						
受講料(税抜)	¥50,000	時 間 帯	9:30 ~ 16:30 (休憩1時間含む)	定 員	12名		
前 提 条 件	新たに社内のネットワーク管理者となられた方			ジャンル	システム管理		
実 施 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク運用管理とは <ul style="list-style-type: none"> ・構成管理、障害管理 ・性能管理、設備管理 2. ネットワーク環境の現状把握 3. ネットワーク運用管理設計 <ul style="list-style-type: none"> ・ポリシーの設計 ・ネットワーク運用管理の設計 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 4. ネットワーク基礎技術と確認ツール <ul style="list-style-type: none"> ・OSI参照モデル、Ethernet、ARP IP、ICMP、TCP、UDP 5. ネットワーク監視 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク管理プロトコル、侵入検知(IDS)ログの監視 </td> </tr> </table>					<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク運用管理とは <ul style="list-style-type: none"> ・構成管理、障害管理 ・性能管理、設備管理 2. ネットワーク環境の現状把握 3. ネットワーク運用管理設計 <ul style="list-style-type: none"> ・ポリシーの設計 ・ネットワーク運用管理の設計 	<ol style="list-style-type: none"> 4. ネットワーク基礎技術と確認ツール <ul style="list-style-type: none"> ・OSI参照モデル、Ethernet、ARP IP、ICMP、TCP、UDP 5. ネットワーク監視 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク管理プロトコル、侵入検知(IDS)ログの監視
<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク運用管理とは <ul style="list-style-type: none"> ・構成管理、障害管理 ・性能管理、設備管理 2. ネットワーク環境の現状把握 3. ネットワーク運用管理設計 <ul style="list-style-type: none"> ・ポリシーの設計 ・ネットワーク運用管理の設計 	<ol style="list-style-type: none"> 4. ネットワーク基礎技術と確認ツール <ul style="list-style-type: none"> ・OSI参照モデル、Ethernet、ARP IP、ICMP、TCP、UDP 5. ネットワーク監視 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク管理プロトコル、侵入検知(IDS)ログの監視 						
予 定 講 師	セイ・コンサルティング・グループ	会 場	佐土原本社				

研修タイトル	Cisco Packet Tracerを用いたサイバーセキュリティ演習						
研修実施概要	サイバー分野における動向、サイバースペースでの脅威と安全性の維持、個人データと企業データの保護を取り上げます。実技演習を通じてサイバーセキュリティ分野における最新動向や脅威に対する予防保全の基礎知識を習得します。						
研修コード	H020	実施期間	2019年 8月27日 ~ 8月28日 (2日間)				
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティの必要性について説明できる ・様々なセキュリティー対策手法について知り、それぞれの特長を知る。 						
受講料(税抜)	¥46,000	時 間 帯	9:30~16:30 (休憩1時間含む)	定 員	12名		
前 提 条 件	セキュリティー担当者、社内インフラ担当者			ジャンル	セキュリティ		
実 施 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション <ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティの市場規模 ・サイバーセキュリティの進化について ・脅威に対してどのような対策が必要か ・セキュリティ対策に関する現場への動機付け </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 2. パケットトレーサを用いたセキュリティ演習 <ul style="list-style-type: none"> ・ファイルおよびデータの暗号化の調査 ・ファイルおよびデータの完全性チェック ・WEP/WPA2、PSK/WPA2、RADIUS ・VPNTンネルモードの設定 ・ルータおよびスイッチの冗長性 ・ルータとスイッチの復元力 </td> </tr> </table>					<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション <ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティの市場規模 ・サイバーセキュリティの進化について ・脅威に対してどのような対策が必要か ・セキュリティ対策に関する現場への動機付け 	<ol style="list-style-type: none"> 2. パケットトレーサを用いたセキュリティ演習 <ul style="list-style-type: none"> ・ファイルおよびデータの暗号化の調査 ・ファイルおよびデータの完全性チェック ・WEP/WPA2、PSK/WPA2、RADIUS ・VPNTンネルモードの設定 ・ルータおよびスイッチの冗長性 ・ルータとスイッチの復元力
<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション <ul style="list-style-type: none"> ・サイバーセキュリティの市場規模 ・サイバーセキュリティの進化について ・脅威に対してどのような対策が必要か ・セキュリティ対策に関する現場への動機付け 	<ol style="list-style-type: none"> 2. パケットトレーサを用いたセキュリティ演習 <ul style="list-style-type: none"> ・ファイルおよびデータの暗号化の調査 ・ファイルおよびデータの完全性チェック ・WEP/WPA2、PSK/WPA2、RADIUS ・VPNTンネルモードの設定 ・ルータおよびスイッチの冗長性 ・ルータとスイッチの復元力 						
予 定 講 師	株式会社 K-fix 小牧 正司氏	会 場	佐土原本社				